

事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
総務部													
その他の事業	①	第1回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年4月13日	東京医科歯科大学医学部附属病院	理学療法士うち都士会員数	40名 40名	都士会HP その他	平成30年度理事会運営（理事会議題予定：総会資料確認、昨年度事業報告・決算報告確認、委嘱状提出締め切りなど）
その他の事業	②	第2回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年5月11日	東京都理学療法士協会事務局	理学療法士うち都士会員数	25名 25名	都士会HP	平成30年度理事会運営（理事会議題予定：昨年度事業報告・決算審議 総会資料確認 議事録確認など）
その他の事業	③	平成30年度 代議員総会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年6月9日	東京医科歯科大学医学部附属病院	理学療法士うち都士会員数	190名 190名	都士会HP 都士会ニュース その他	平成30年度理事会運営（理事会議題予定：事業報告および決算報告、 など）
その他の事業	④	第3回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年7月6日	東京都理学療法士協会事務局	理学療法士うち都士会員数	25名 25名	都士会HP	平成30年度理事会運営（理事会議題予定：東京都理学療法士協会の今後の事業展開についての協議など）
その他の事業	⑤	第4回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年9月14日	東京都理学療法士協会事務局	理学療法士うち都士会員数	25名 25名	都士会HP	平成30年度理事会運営（理事会議題予定：東京都理学療法士協会の今後の事業展開についての協議、全国士会長会議報告、関東甲信越ブロック会議報告など）
その他の事業	⑥	第5回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年10月12日	東京医科歯科大学医学部附属病院	理学療法士うち都士会員数	50名 50名	都士会HP	平成30年度理事会運営（理事会議題予定：東京都理学療法士協会の今後の事業展開についての協議、中間事業・決算報告について、全国士会長会議報告など）
その他の事業	⑦	第6回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年11月30日	東京都理学療法士協会事務局	理学療法士うち都士会員数	25名 25名	都士会HP	平成30年度理事会運営（理事会議題予定：東京都理学療法士協会の今後の事業展開についての協議など）
その他の事業	⑧	第7回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成31年1月18日	東京医科歯科大学医学部附属病院	理学療法士うち都士会員数	50名 50名	都士会HP	平成30年度理事会運営（理事会議題予定：東京都理学療法士協会の今後の事業展開についての協議、次年度事業計画・予算案についての協議など）
その他の事業	⑨	第8回理事会	総務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成31年3月1日	東京都理学療法士協会事務局	理学療法士うち都士会員数	25名 25名	都士会HP	平成30年度理事会運営（理事会議題予定：東京都理学療法士協会の今後の事業展開についての協議、次年度事業計画・予算案についての協議など）

事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
書記部													
その他の事業	①	理事会の書記	書記部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年 4/13 5/11 6/10 7/6 9/14 10/12 11/16 平成31年 1/18 3/1	東京医科歯科大学 東京都理学療法士協会事務局	都士会員	24名 6/10のみ 190名	都士会HP 都士会ニュース	平成30年度内に開催される理事会の議事録作成および管理を実施する。
財務部													
その他の事業	①	財務処理	財務部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年 4/6、5/1、5/25、 6/29、8/31、/21、 11/2、 平成31年 1/7、2/18	東京都理学療法士協会事務局 ・ JR東京総合病院	理学療法士 うち都士会員		都士会HP 都士会ニュース	東京都理学療法士協会会員の会費管理および予算・決算、その他財務全般に関する資料等の作成
ライフサポート部													
その他の事業	①	労務管理に関する研修会	ライフサポート	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年3月23日	東京医科歯科大学医学部附属病院	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	3名 50名 45名	都士会HP 都士会ニュース FAX通信	理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉の向上を目的に、各施設のリハビリテーション部門のPT管理者を対象に、円滑な組織運営や職員支援を行うため労務管理等の研修会を開催する。 また、今年度より講習会内にて託児スペースを設置することとし、より広いニーズに対応していく。
その他の事業	②	就労支援のための技術講習会	ライフサポート	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年12月9日	東京医科歯科大学医学部附属病院	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	5名 100名 90名	都士会HP 都士会ニュース FAX通信	理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉の向上を目的に会員への就労支援として、基礎技術・知識や専門スキル向上のための講習会を開催する。 また、今年度より講習会内にて託児スペースを設置することとし、より広いニーズに対応していく。
公益事業	③	ウィメンズヘルスに関する講習会	ライフサポート	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月24日	東京医科歯科大学医学部附属病院	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	20名 10名 20名 20名	都士会HP 都士会ニュース 各地域向けの紙媒体など	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に女性の生涯にわたる健康をサポートすることを目的とした知識・技術に関する講習会を開催する。 託児スペースを設置することとし、より広いニーズに対応していく。
その他の事業	④	理学療法士の動向把握と職員支援に関する調査	ライフサポート	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成31年1月1日	東京医科歯科大学医学部附属病院	理学療法士 うち都士会員	1000名 1000名	都士会HP 都士会ニュース FAX通信	理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉の向上を目的に、会員の動向の把握と必要となる勤務状況・環境、職員支援に関して調査し、学会等にて報告していく。 前年度(29年度)作成したWEBアンケートを、本年度も継続して実施し、更なるデータの充実を目指していく。
その他の事業	⑤	理学療法士への就労支援を目的とした施設見学	ライフサポート	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年8月1日 →平成30年8月1日	東京医科歯科大学医学部附属病院	理学療法士 うち都士会員	5名 5名	都士会HP 都士会ニュース	地域社会の健全な発展を目的として理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉の向上を目指し、長中期的に離職していた理学療法士に対して、再就労するための基礎研修や、見学可能な施設の仲介を実施する。
その他の事業	⑥	年会費割引制度の管理・運営	ライフサポート	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年4月1日	東京医科歯科大学医学部附属病院	理学療法士 うち都士会員	10名 10名	都士会HP 都士会ニュース	会員の年会費に関して、「育児休業割引」と「シニア割引」制度の管理と運営を実施していく。
その他の事業	⑦	理学療法士に対する事業紹介	ライフサポート	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年11月1日	東京医科歯科大学医学部附属病院	理学療法士 うち都士会員	50名 50名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉の向上を目的に長中期的に離職していた理学療法士やシニア会員に対して、都士会事業の紹介を行う。 本年度は、前年度より実施しているアンケート内容から、ニーズの把握をしつつ、更なるニーズの掘り起こしのために、当事業についての紹介・宣伝を継続していく。

事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
学術局													
公益事業	①	研究助成	学術局	2	43 助成(応募型)	自主事業	主催事業	平成30年6月上旬 平成30年6月下旬	慶應義塾大学病院	理学療法士 うち都士会員数	5名 5名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法における学術及び科学技術の振興に関する貸出用用研究機器の購入と管理を含めた助成。 【助成内容】理学療法に関する学際的な研究に対して、公募によって申請のあった研究について、必要とする研究機器の貸し出しと必要研究資金の全額または一部を助成する（1件10万円以内、5件予定）。 【応募方法】毎年1回、ホームページおよび会報への掲載により公募する。助成の採用が5件に満たない場合には、後期に同様の方法で追加募集を行う場合もある。 【選考方法】すべての応募について選考会議に諮り、学際的意義の高い研究について貸し出し機器および助成額を決定する。  学術局各部の平成30年度事業活動に関する打ち合わせを行なう（6月上旬）
公益事業	②	新人教育プログラム第3回研修会	学術局	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年11月25日 平成30年12月上旬	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士 うち都士会員数	400/350 10/10	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術の向上の為に理学療法士を対象に理学療法士を対象に、専門職としての知識の向上・技術の向上と新人の育成を目的とした研修会を実施する。  必須初期研修（A×5コマ） A-1 理学療法と倫理 A-2 協会組織と生涯学習システム A-3 リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む） A-4 人間関係および接遇（労働衛生含む） A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）  学術局各部の平成31年度事業活動に関する打ち合わせを行なう（12月上旬）
研修部													
公益事業	①	膝スポーツ傷害実践的技術に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年4月21日 平成30年4月22日	東京医科歯科大学	理学療法士 うち都士会員数	20名 10名	都士会HP 都士会ニュース その他 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、スポーツ傷害に関する講習会を開催する。 ・スポーツ活動中の膝靱帯・半月板損傷の受傷メカニズム、疫学的特徴に関する講義。 ・応急処置を含めた受傷後急性期の管理法に関する講義及び実技演習。 ・靱帯再建術、半月板修復術などの観血的治療前後におけるスクリーニング・評価、理学療法治療に関する講義及び実技演習 ・再損傷予防と早期競技復帰に向けたパフォーマンスエンハンスメント、テーピング・装具に関する講義及び実技演習。 ・再受傷リスクファクター、スポーツ復帰阻害因子に関する臨床研究の進め方に関する講義。 講師：相澤純也、廣幡健二、大見武弘、大路駿介
公益事業	②	運動器疾患とPNFに関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年5月13日	首都大学東京荒川キャンパス運動療法室	理学療法士 うち都士会員数	35名 20名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、固有受容性神経筋促通法（PNF）手技を用い、肩関節疾患や腰痛症の患者へのアプローチ方法の講義及び実技の研修会を開催する。講師は日本PNF学会理事長の柳澤健先生、事務局長の新井光男先生、八千代リハビリテーション学院の今井基次先生に依頼した。公募方法は、日本理学療法士協会HPと東京都理学療法士協会HPおよび東京都理学療法士協会ニュースにより理学療法士を対象として募集する。
公益事業	③	徒手療法概論に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月1日	法政大学スポーツ健康学部	理学療法士 うち都士会員数	50名 30名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法の知識・技術の向上を目的に、法政大学スポーツ健康学部の安藤正志先生に依頼し、身体機能障害の改善に大きな効果をもたらす徒手療法の導入編として本講習会を開催する。内容は、関節の動きや機能について一通りの解剖学・運動学の最新の知見を紹介した上で、上下肢を中心とした実技指導を行う。手技内容は即臨床で活用できるような実践的なものを多く含んでおり、対象者の症状の即時的改善を期待することができるものを多く取り入れる。
公益事業	④	リハビリテーション分野における統計・研究法に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月7日 平成30年7月8日	TIME PLAZA ISE 2F（日本リハビリテーション専門学校 別館）	理学療法士 うち都士会員数	60名 30名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術の向上を目的に、リハビリテーション分野における研究法の推進を通して同分野の進歩に寄与することを目指し、統計ソフト（フリーソフト“R”と“Rコマンダー”）を使用し、基本的な統計知識とt検定や重回帰分析などの代表的な統計的手法の講義と演習、研究計画の立て方や論文の書き方などの講義と演習を行う。 講師：高倉保幸、対馬栄輝、日高正巳、國澤洋介、石田水里、五嶋裕子

事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	⑤	痛み・麻痺・運動機能障害に対する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月7日 平成30年7月8日	帝京科学大学千住キャンパス	理学療法士 うち都士会員数	35名 20名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的に、高田治実先生、菅沼一男先生、芹田透先生、榊原僚子先生、大川晃先生を講師として依頼し、先進的な治療アプローチであるマイオチューニングアプローチ(MTA)を習得することを目的とした研修会を開催する。研修会内容としては、MTAの最新理論の講義とともに、新しい上肢、下肢、体幹に対する治療的アプローチを複数の講師により技術指導する。受講者は、2人一組になり、治療者役、患者役となり技術指導を受ける。
公益事業	⑥	パーキンソン病の評価と治療に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月7日 平成30年7月8日	順天堂大学医学部附属順天堂医院	理学療法士 うち都士会員数	32名 20名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法及びリハビリテーション等に関連した専門的知識・技術の向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成することを目的とする。順天堂大学医学部附属順天堂医院の保刈吉秀先生、久拓志先生、順天堂東京江東高齢者医療センターの長場絵里先生、大槻暁先生、塚田直樹先生、山梨リハビリテーション病院の鮎川将之先生に講師を依頼し、最新の神経生理学の知識を学び、臨床に即した運動分析に基づき、神経学的、運動学的解釈を踏まえて、臨床推論、治療アイデアの構築を行い、実際にセラピストの身体を使って動作を練習する。同時にハンドリングも学ぶ。神経内科医師によるパーキンソン病の診断・病理学、神経徴候・症状などを神経学に基づき説明する。セラピストによるボバース概念に基づいた臨床推論、治療アイデアを提示する。
公益事業	⑦	人工膝関節置換術の理学療法ガイドに関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月8日	医療法人社団苑田会 苑田会人工関節センター病院	理学療法士 うち都士会員数	20名 10名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的に、1～5年目のセラピストを対象とし、人工膝関節置換術の手術方法や理学療法の評価および治療のポイントの理解、人工膝関節の研究の現状と研究計画の立て方を学ぶ機会を設けた。医師による変形性膝関節症の診断や治療方法の解説、骨模型を用いた人工膝関節置換術の手術方法のデモンストレーションを行う。また、術前と術後早期から回復期に対する理学療法の評価と治療のポイントを解説する。人工膝関節の研究の現状と研究の進め方についても説明する予定である。講師は人工関節置換術の理学療法に先駆的に取り組まれている美崎定也先生、田中友也先生、山本尚史先生、北村憲司先生（医師）に依頼している。
公益事業	⑧	脳性麻痺児の評価と治療に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月14日 平成30年7月15日	順天堂大学医学部附属順天堂医院	理学療法士 うち都士会員数	32名 16名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術向上のため、北原エリ子先生、丸森睦美先生、増渕順恵先生に講師を依頼し、心身の発達障害の理学療法に関する知識と技能を習得し、安全で適切に実践することができることを目的に、講習会を開催する。講義内容は、「脳性麻痺児の機能障害と病態 目標設定」、「重症心身障害児に対する目標設定・アプローチ」を予定している。また、デモンストレーションとして1症例提示する。実技練習では、座位、立位における姿勢分析、Head、Trunk control、Arm support、バランスを予定している。
公益事業	⑨	筋膜リリースー基礎から応用ーに関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年 7月14日～7月16日	首都大学東京荒川キャンパス運動療法室	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	40名 40名 20名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法の知識・技能向上を目的に竹井仁先生(首都大学東京)、金子満寛先生(訪問看護ステーションほたる)、勝又泰貴先生(苑田第一病院)に講師を依頼し、筋膜リリースの理論と技術についての講習会を開催する。筋膜配列に沿って運動検査と触診検査から筋膜の機能異常を評価し、四肢・体幹に対する基礎的な筋膜リリース手技から骨盤帯・頭頸部・顎関節機能異常などに対する筋膜リリース応用、小児に対する治療アプローチまでを講義する予定である。
公益事業	⑩	脊椎疾患術後の理学療法ガイドに関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月22日	医療法人社団苑田会 苑田会グループ研修センター	理学療法士 うち都士会員数	42名 30名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法の知識・技能向上を目的に、脊椎疾患に対する手術方法、理学療法の評価および治療のポイントを理解してもらう。術後急性期および退院後の外来理学療法、また、回復期病棟での理学療法の留意点を学ぶ機会を与える。医師による脊椎疾患に対する診断方法や治療方法の解説、骨模型を用いた脊椎手術（腰椎疾患）の手術方法のデモンストレーションを行う。術前と術後早期から回復期に対する理学療法の評価と治療のポイントを解説する。今回、模擬骨を用いた脊椎手術のデモンストレーションを行う。デモンストレーションを行うにあたり、脊椎インプラントに関わる医療機器の製造・販売会社であるニューベイスブジャパン株式会社に、手術機器のレンタルおよび模擬骨を提供して頂く（共催：ニューベイスブジャパン株式会社） 講師：古谷英孝、伊藤貴史、藤澤俊介、大森圭太（MD）



事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	⑪	認知症患者の日常生活動作練習に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年8月4日	帝京科学大学（北千住キャンパス）	理学療法士 うち都士会員数	80名 50名	都士会HP 都士会ニュース その他 日本理学療法士協会HP	理学療法の知識・技能向上を目的に、高知リハビリテーション学院の山崎裕司先生、了徳寺大学の加藤宗規先生、帝京科学大学の豊田輝先生、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院の大森圭貢先生に講師を依頼し、理学療法の介入が難しいとされてきた認知症患者に対して、行動変容を導く可能性を高める介入方法として、応用行動分析学を用いた分析と介入方法について基礎から学んでいく。また、臨床教育として行動分析学的な介入を実施した認知症事例紹介を通じて、認知機能の改善ではなくその事例の行動を変容させる視点を持つ重要性についても学ぶ。
公益事業	⑫	臨床教育管理とその実践に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年8月11日 平成30年8月12日	帝京科学大学（北千住キャンパス）	理学療法士 うち都士会員数	60名 40名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術向上のため、山崎裕司先生、加藤宗規先生、豊田輝先生、松井剛先生、上村朋美先生、小諸信宏先生、大森圭貢先生に講師を依頼し、学習理論（行動分析学）に基づいた臨床教育の方法論について学ぶ。学習理論からみたこれまでの臨床実習・新人若手教育、理学療法（患者教育）の問題点について考えるとともに、それに変わる効果的な教育技法を習得する。また、日本理学療法士協会作成の教育ガイドラインにあるクリニカルクラークシップについても行動分析学的な視点から、その必要性について学ぶ。
公益事業	⑬	胸椎・胸郭の理学療法に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月1日 平成30年9月2日	法政大学スポーツ健康学部	理学療法士 うち都士会員数	30名 20名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的として、胸椎障害の理学療法に関する講義及び実技の講習会を開催する。講義はこの分野において先駆的に取り組まれている安藤正志先生、中山彰博先生の2名に依頼した。
公益事業	⑭	モビライゼーションPNF手技を用いた中枢疾患へのアプローチ研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月2日	首都大学東京荒川キャンパス運動療法室	理学療法士 うち都士会員数	35名 20名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的として、新井光男先生、白谷智子先生に講師を依頼し、脳卒中片麻痺患者の理学療法（関節可動域の改善・筋力強化・ADLの改善）に対するE B Mに基づいた新たな治療戦略を身に付ける。
公益事業	⑮	上肢・下肢の触診機能解剖に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年 9月15日～9月17日	首都大学東京荒川キャンパス運動療法室	理学療法士 うち都士会員数	46名 30名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法の知識・技能向上を目的に、首都大学東京の竹井仁先生・古川順光先生・宇佐英幸先生、目白大学の小川大輔先生、杏林大学の松村将司先生、須田整形外科の吉田篤史に講師を依頼し、触診の知識と方法についての講習会を実施する。触診機能解剖カラーアトラスを使用して、脊柱・体幹を中心に体表から触診可能な骨・関節・靱帯・筋肉・神経・血管を、解剖学的知識に基づき触診する実技講習を行う予定となっている。
公益事業	⑯	疼痛の評価と治療に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年12月2日	法政大学スポーツ健康学部	理学療法士 うち都士会員数	50名 30名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的に、安藤正志先生に講師を依頼し、特に運動器系疾患における疼痛の評価方法と対処方法を学ぶ。主観的な訴えである疼痛を、どのように客観的にとらえ、どのように制御するのかを学ぶ。
公益事業	⑰	運動療法の生理学的根拠に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年12月2日	首都大学東京荒川キャンパス講堂	理学療法士 うち都士会員数	100名 60名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的に、運動療法の生理学的根拠について、柳澤健先生、新井光男先生に講師を依頼し、近年の日本を中心とした研究成果を中心に講義する。また、痙縮と筋力強化、脳卒中後片麻痺患者への運動療法のエビデンス等を講義する。
公益事業	⑱	膝スポーツ傷害実践的技術に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年 1月26日～1月27日	東京医科歯科大学	理学療法士 うち都士会員数	20名 10名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術の向上を目的として、スポーツ傷害に関する講習会を開催する。 ・スポーツ活動中の膝靱帯・半月板損傷の受傷メカニズム、疫学的特徴に関する講義 ・応急処置を含めた受傷後急性期の管理法に関する講義及び実技演習 ・靱帯再建術、半月板修復術などの観血的治療前後におけるスクリーニング・評価、理学療法治療に関する講義及び実技演習 ・再損傷予防と早期競技復帰に向けたパフォーマンスエンハンスメント、テーピング・装具に関する講義及び実技演習 ・再受傷リスクファクター、スポーツ復帰阻害因子に関する臨床研究の進め方に関する講義  講師：相澤純也、廣幡健二、大見武弘、大路駿介

事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	⑱	顎関節症に対する徒手理学療法に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年 3月2日～3月3日	首都大学東京荒川キャンパス運動療法室	理学療法士 うち都士会員数	46名 30名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法の知識・技能向上を目的に顎関節に対する知識と、徒手理学療法による治療戦略および手段についての講習会を開催する。講師は竹井仁先生、勝又泰貴先生、遠藤優先生に依頼した。顎関節に影響を及ぼす姿勢や筋バランスを評価し、顎関節症に対する包括的治療を紹介する。
公益事業	㉔	モビライゼーションPNF手技を用いた腰痛予防法に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年3月3日	首都大学東京荒川キャンパス運動療法室	理学療法士 うち都士会員数	35名 20名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	モビライゼーションPNF理学療法士の知識・技術向上を目的に、新井光男先生、白谷智子先生に講師を依頼し、手技を用いた腰痛予防のための筋力強化と柔軟性獲得法を習得する講習会を開催する。
公益事業	㉕	成人片麻痺の評価と治療に関する研修会	研修部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年 3月9日～3月10日	順天堂東京江東高齢者医療センター リハビリテーション科	理学療法士 うち都士会員数	32名 20名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会HP	理学療法士の知識・技術向上を目的に、本講習会では、専門家としての自覚と自己研鑽にむけた一助となるために必要な基本的な神経疾患に対する評価と評価の習得のための講習会を実施する。評価と治療について、デモンストレーションまたはビデオケーススタディー ・実技を実施する予定である。講師は片麻痺の理学療法に先駆的に取り組まれている以下の方々にお願いした。 大槻暁先生、曾根政富先生、保莉吉秀先生、塚田直樹先生、高村浩司先生、福富利之先生、鮎川将之先生
新人教育部													
公益事業	①	新人教育プログラム第1回研修会	新人教育部	8	33 講座、セミナー、育成	委託事業	主催事業	平成30年7月22日	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士 うち都士会員数	400名 350名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会マイページ	理学療法士の知識・技術向上を目的に、理学療法士としての広い知識・技術の普及と新人の育成を目的とした研修会を参加希望の理学療法士を対象に実施する。 必須初期研修（A×5コマ） A-1 理学療法と倫理 A-2 協会組織と生涯学習システム A-3 リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む） A-4 人間関係および接遇（労働衛生含む） A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）
公益事業	②	新人教育プログラム第2回研修会	新人教育部	8	33 講座、セミナー、育成	委託事業	共催事業	平成30年9月1日	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士 うち都士会員数	400名 350名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会マイページ	理学療法士の知識・技術向上を目的に、理学療法士としての広い知識・技術の普及と新人の育成を目的とした研修会を参加希望の理学療法士を対象に実施する 以下のB理学療法の基礎・D理学療法の専門性・E理学療法における人材の育成から3コマ B-1 一次救命処置と基本処置 、 B-2 クリニカルリーズニング B- 3 統計方法論 、 B-4 症例報告・発表の仕方 D-1 社会の中の理学療法 、 D-2 生涯学習と理学療法の専門領域 D-3 理学療法の研究方法論（EBPT 含む） 、 D-4 理学療法士のための医療政策論 E-1 臨床実習指導方法論、E-2 ティーチングとコーチング（コミュニケーションスキル含む） E-3 国際社会と理学療法
公益事業	③	新人教育プログラム第3回研修会	新人教育部	8	33 講座、セミナー、育成	委託事業	主催事業	平成30年11月25日	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士 うち都士会員数	400名 350名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会マイページ	理学療法士の知識・技術向上を目的に、理学療法士としての広い知識・技術の普及と新人の育成を目的とした研修会を参加希望の理学療法士を対象に実施する。 必須初期研修（A×5コマ） A-1 理学療法と倫理 A-2 協会組織と生涯学習システム A-3 リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む） A-4 人間関係および接遇（労働衛生含む） A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）
公益事業	④	新人教育プログラム第4回研修会	新人教育部	8	33 講座、セミナー、育成	委託事業	主催事業	平成31年1月26日	首都大学東京荒川キャンパス	理学療法士 うち都士会員数	400名 350名	都士会HP 都士会ニュース 日本理学療法士協会マイページ	理学療法士の知識・技術向上を目的に、理学療法士としての広い知識・技術の普及と新人の育成を目的とした研修会を参加希望の理学療法士を対象に実施する 以下のB理学療法の基礎・D理学療法の専門性・E理学療法における人材の育成から3コマ B-1 一次救命処置と基本処置 、 B-2 クリニカルリーズニング B- 3 統計方法論 、 B-4 症例報告・発表の仕方 D-1 社会の中の理学療法 、 D-2 生涯学習と理学療法の専門領域 D-3 理学療法の研究方法論（EBPT 含む） 、 D-4 理学療法士のための医療政策論 E-1 臨床実習指導方法論、E-2 ティーチングとコーチング（コミュニケーションスキル含む） E-3 国際社会と理学療法

事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
教材資料部													
公益事業	①	教材資料貸出	教材資料部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日	都内未定	理学療法士うち都士会員数	50名 45名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法の知識や技術の向上に貢献するため、都士会所有の教材の貸出を行う。 また、新規教材作成にあたり、都士会主催もしくは共催の学会・研修会を撮影し、e-ラーニングのためのDVD作製を行う。
公益事業	②	英語論文紹介	教材資料部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日	都内未定			都士会HP その他機関誌「理学療法東京」	理学療法士の知識・技術向上を目的に理学療法の知識や技術の向上に貢献する英語論文を日本語要約し、解説とともに紹介を行う。
公益事業	③	EBMと理学療法に関する講習会	教材資料部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年10月 平成31年3月	順天堂医院	理学療法士うち都士会員数	50名/ 40名 50名/ 40名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上を目的に、英語論文の読み方やその臨床応用の具体的方法について、実用的なEBMに関する講習会を行う。
研究推進部													
公益事業	①	研究推進相談事業	研究推進部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年4月1日	都内未定	理学療法士うち都士会員数	10名 10名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進の為に理学療法に関する学際的な研究を推進するための相談・助言を行う。 理学療法研究に関する相談に対して、都士会ホームページ上からWeb申請にて相談を受け付けた後、各専門領域の理学療法士によるメールでの相談・助言、および必要に応じて直接の面接による相談・助言を行う。
公益事業	②	研究助成	研究推進部	2	43 助成(応募型)	自主事業	主催事業	平成30年6月下旬	慶應義塾大学病院	その他医療従事者 理学療法士うち都士会員数	1名 5名 5名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進の為に理学療法に関する学際的な研究を推進するための助成をする。 貸し出し用研究機器の購入と管理 【助成内容】理学療法に関する学際的な研究に対して、公募によって申請のあった研究について、必要とする研究機器の貸し出しと必要研究資金の全額または一部を助成する（1件10万円以内、5件予定）。 【応募方法】毎年1回、ホームページおよび会報への掲載により公募する。助成の採用が5件に満たない場合には、後期に同様の方法で追加募集を行う場合もある。 【選考方法】すべての応募について選考会議に諮り、学際的意義の高い研究について貸し出し機器および助成額を決定する。
公益事業	③	理学療法研究法講習会	研究推進部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年1月下旬	日本大学文理学部	理学療法士うち都士会員数	60名 50名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上を目的に、理学療法に関する学際的な研究を推進するための講習会を行う。 【講習会内容】理学療法に関する研究を実施するための、基礎的な知識についての講習を行う。 【応募方法】ホームページおよび会報への掲載により公募する。
渉外局													
公益事業	①	渉外局会議、情報収集	渉外局	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日	都内未定	都士会員	10名	都士会HP 都士会ニュース メール、電話	渉外局は、渉外部、国際部、医療報酬部、介護報酬部があるが合同で行う事業はない。そのため、連絡を密とし多方面に向けた対応を行う必要がある。2018年は医療保険、介護保険の同時改定が有り、渉外局内の連携をとるのみではなく情報収集が重要になる。
公益事業	②	指定管理者研修開催	渉外局	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日	都内未定	都士会員	20名	都士会HP 都士会ニュース メール、電話	理学療法士は40年間で90倍に急激な増加をしている。社会科学的常識では量的拡大は質的転換をもたらすと言われている。これだけ増えた経験の浅い理学療法士の熟達化を同啜せるかが大きな課題となっている。指定管理者研修は大量の経験の浅いチームを率いる中間管理職の不足に対して、理学療法の質を高めていく組織的な活動が急務となっている。日本理学療法士協会は、管理者の育成およびネットワーク構築人材育成制度として、「協会指定管理者（初級）」の制度を設定した。それを受け、東京都理学療法士協会は都民への医療保険福祉の推進のため、管理者育成を目的に指定管理者研修を実施する。



事業区分	事業 番号	事業名	部局	定款 事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
渉外部													
公益事業	①	国際福祉機器展2018	渉外部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年 10月10日～12日	東京ビッグサイト	一般都民 その他医療従事者 理学療法士	10数万	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療、保健、福祉の増進の為、医療福祉に関係する不特定多数が参集する展示会で、展示、相談会、講座などを行う。出展ブース内の講座は、理学療法士の視点から福祉機器に関連する内容のテーマを掲げ、プレゼンテーション並びに相談窓口を設ける予定である。新たな取り組みとして企業との連携ができるような出展企画も検討している。
医療報酬部													
公益事業	①	診療報酬に関するアンケート調査	医療報酬部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年10月	杏林大学医学部 付属病院	参加人数 理学療法士 うち都士会員	50名 多数 多数	都士会HP 都士会ニュース 各施設へのFAX	理学療法の現状を把握することは都民からの要望に対応するために必須である。現状を把握するため理学療法に関する調査研究を目的とし、都内における理学療法実施状況に関するアンケート調査を実施する。結果は東京都理学療法士協会ホームページに掲載する。
公益事業	②	診療報酬、介護報酬に関する相談・助言	医療報酬部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	杏林大学医学部 付属病院	参加人数 理学療法士 うち都士会員	多数 多数 多数	都士会HP	理学療法を通じた都民の医療・保険・福祉の増進を目的に診療報酬改定に関する情報をホームページ上に掲載し、東京都民や本会会員に向けた情報を発信する。また、診療報酬、介護報酬に関連する質問の相談に医療報酬部員が中心に応じ、東京都民が適切な理学療法またはリハビリテーションを受けられるように対応する。
公益事業	③	診療報酬に関する講習会	医療報酬部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月	都内未定	理学療法士 うち都士会員	多数 多数	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上を目的に、適切な診療報酬請求が可能となるよう主に若手理学療法士を対象とした「正しい診療報酬の知識」に関する講習会を開催する。
介護報酬部													
公益事業	①	介護報酬に関する情報収集調査事業	介護報酬部	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年12月30日	都内未定	理学療法士 うち都士会員	100名 100名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、東京都内の医療機関および介護保険施設に勤務する理学療法士の現状を把握し、介護保険による質の高い理学療法を提供できる環境整備を検討することにより都民の健康に寄与する。
国際部													
公益事業	①	韓国ソウル市理学療法士協会より講師招聘の講習会	国際部	10	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月24日	首都医校 (コクーンタワー)	理学療法士 うち都士会員 数	多数	都士会HP 都士会ニュース	アジアの先駆的活動を知る為には、先進的な理学療法の確立する事を目的として韓国で行われている理学療法について先駆的に取り組まれている方に講演頂く。平昌オリンピックを踏まえ特別講演ではスポーツリハビリについて、韓国での先進的な取り組みをお話いただく。一般演題ではについて「歩行」について演題発表をお願いする。
公益事業	②	諸外国の理学療法に関する調査報告会	国際部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年9月	都内医療施設	一般都民 その他医療従事者 理学療法士	50名 100名 100名	都士会HP	理学療法に関する刊行物の発行及び調査を目的として先進的な理学療法の確立に資することを目的として、諸外国での学会に参加し調査資料収集を行う。また、諸外国の理学療法の現状を把握するため諸外国の病院、施設の見学を行い東京都内の理学療法との相違や先進的な理学療法の提供状況について調査する。
公益事業	③	諸外国の理学療法に関する講演会	国際部	2	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年12月	都内医療施設	一般都民 その他医療従事者 理学療法士	50名 100名 100名	都士会HP	理学療法における学術及び科学技術の振興に資することを目的として東京オリンピック開催に向けた関心が高まる中で増加傾向にある海外からの東京都における理学療法見学の要望に対応すると同時に、訪問される各国、各都市での理学療法現状の報告を情報共有することで世界的な理学療法情勢の理解を深める
福祉保健局													
公益事業	①	市区町村介護認定審査員及び障害認定審査員の推薦事業	福祉保健局	1	35 相談・助言	委託事業	主催事業	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	都内未定	理学療法士 うち都士会員	10名	都士会ニュース	都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、市区町村介護認定審査員及び障害認定審査員の派遣依頼が来た市区町村へ適任の理学療法士を選出し、会長の承認及び適任者の承諾を得た上で先方へ推薦状を出す。医療・保健・福祉関係の専門家で構成する介護認定審査員及び障害認定審査員の一員として、理学療法士の専門性を活かし、都民の医療・保健・福祉の増進に寄与する。



事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	②	市区町村及び公共性のある団体からの保健・福祉関連事業における相談事業	福祉保健局	5	35 相談・助言	委託事業	共催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日	都内未定	理学療法士 うち都士会員	10名	都士会ニュース	障害者の支援を目的とし、市区町村及び公共性のある団体が企画する公益事業や開催事業へ参加、講師派遣や運営アドバイス、その他関連する相談に対して、理学療法士の専門的な立場から助言を行う。また、今年度に支部活動へ移行できるところは進めていく。
公益事業	③	「介護の日」イベント協力事業	福祉保健局	1	34 体験活動等	自主事業	共催事業	平成30年11月	西東京市アスタ	一般都民 理学療法士 うち都士会員	30名 10名 10名	都士会ニュース 市報 パンフレット	都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するため、「介護の日」前後に開催される市区町村主催の都民向けイベントに協力する。高齢者疑似体験及び福祉用具使用体験等を実施し、都民に健康と福祉の増進並びに障害と疾病の予防の必要性を理学療法士の専門的な立場から助言する。また、支部活動へ移行できるところは進めていく。
公益事業	④	訪問リハビリテーション初任者研修会	福祉保健局	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月	帝京平成大学	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	20名 40名 35名	都士会HP 都士会ニュース OT士会・ST士会のニュース及びHP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進の為、小児の疾患から高齢者の生活習慣病の予防・改善、進行疾患の維持、また、そのような疾患をお持ちで地域で生活されている都民の皆様に対して、少しでも生活機能が向上し、自分らしい生活をしながら、その地域でできるだけ長く住み続けられるようにすることを目的に、リハビリテーション専門職（東京都理学療法士協会・作業療法士協会・言語聴覚士協会）が合同で研修会を行う事業。本研修会は、これから訪問リハビリテーションを行うもの、訪問リハビリテーションを始めて1年未満のものを対象に、基礎的な知識・技術を中心に行う。
公益事業	⑤	訪問リハビリテーション実務者研修会	福祉保健局	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年11月	都内未定	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	12名 30名 26名	都士会HP 都士会ニュース OT士会・ST士会のニュース及びHP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進の為、小児の疾患から高齢者の生活習慣病の予防・改善、進行疾患の維持、また、そのような疾患をお持ちで地域で生活されている都民の皆様に対して、少しでも生活機能が向上し、自分らしい生活をしながら、その地域でできるだけ長く住み続けられるようにすることを目的に、リハビリテーション専門職（東京都理学療法士協会・作業療法士会・言語聴覚士会）が合同で研修会を行う事業。本研修会は、訪問リハ実務経験3年以上または初任者研修受講者を対象とし、実際の訪問事例を持ち寄り事例検討を行いながら、技術・知識・訪問リハに臨む姿勢を学び、対象となる自宅で療養されている都民の方々の自立支援・できるだけその人らしい生活ができるように目指す。
高齢者福祉部													
公益事業	①	介護予防・フレイル予防の支援	高齢者福祉部	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年	都内未定	一般都民	100名	都士会HP 都士会ニュース 会議8～10会	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的として、高齢者の介護予防とフレイル予防を進める地域の支援や調査を進める。調査結果は、本会ホームページにて掲載予定。
成人福祉部													
公益事業	①	障害者施策に対する研修会	成人福祉部	5	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年1月頃	都内未定	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	10名 40名 35名	都士会HP 都士会ニュース	障害者の支援を目的とする事業として障害者の日常生活活動並びに就労に関する研修会を開催する。
公益事業	②	リハビリ相談会	成人福祉部	4	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年10月頃	都内未定	理学療法士 うち都士会員	10名 10名	都士会HP 都士会ニュース	高齢者の福祉の向上を目的とし、都民の方々のリハビリテーションに関する疑問、質問、相談を受け、理学療法士がアドバイスをを行うような活動に対する支援を行う。 （支部活動での人員的支援や、支部化されていない区市町村に対して支援）
公益事業	③	就労支援施設等へのアンケート調査	成人福祉部	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年9月頃	都内未定	理学療法士 うち都士会員	5名 5名	都士会HP 都士会ニュース	就労支援施設等における、理学療法士のニーズ等の調査のため、東京都内の施設を対象に、職員構成や利用者の障害の程度などの実態調査を行う。調査結果は、本会ホームページにて掲載予定。

事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
小児福祉部													
公益事業	①	第17回子どもの福祉機器展（キッズフェスタ）出展	小児福祉部	1	39 展示会（〇〇ショー）	自主事業	主催事業	平成30年4月14日～16日	ルノアール（新宿ビックスビル店） TRC東京流通センター	一般都民	100名	都士会HP 都士会ニュース 小児リハビリ関係の各ML	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関する事業として障がいのあるご家族の日常生活をより快適に過ごせるように情報を提供し支援する。 ・「（仮）お出掛けマップ」に関するアンケート実施（600名を予定） ・アイディアグッズカタログの配布（アンケート協力者に配布600部作成予定） ・実際に使用しているアイディアグッズの紹介、展示 ・障がいのあるお子さんの親御さんが行っている活動等の紹介 ・小児リハビリテーションマップの紹介、展示 ・セミナー実施予定 ※昨年度同様、東京都作業療法士会、東京都言語聴覚士会と共同でセミナーを開催する予定。
公益事業	②	障がい児に関わる保護者・他職種向け講習会	小児福祉部	5	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年	都内未定	一般都民	100名	都士会HP 都士会ニュース 小児福祉部のアドレスにて実施	障害者の支援を目的とする事業として障がい児・者に関わる保護者、他職種を対象に知識・技術の習得を図るための講習会の開催する。 保護者、医療関係者以外（教員・保育士など）を主な対象として参加者を50名（予定）とする。 参加費は1名500円とする。 申込方法は小児福祉部専用メールアドレスへのメールにて対応する。 今年度は小児訪問リハをテーマに実施する予定
公益事業	③	第6回東京都小児理学療法セミナー	小児福祉部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年	都内未定	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	50名 50名 30名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上の為の研修会開催等に関する事業として、東京都内の小児施設で勤務している理学療法士を対象にセミナー開催。知識・技術の向上を図り、東京都在住の障がい児・者に対してより質の高いサービス提供する。
公益事業	④	第3回子どもの福祉機器展	小児福祉部	1	39 展示会（〇〇ショー）	自主事業	主催事業	平成30年	都内未定	一般都民	100名	都士会HP 都士会ニュース 小児リハビリ関係の各ML	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関する事業として、障害のあるご家庭の日常をより快適に過ごせるような福祉機器を提供し、支援する。 今年度も福祉機器展継続開催予定【場所は前回と同じ「エスフォルタアリーナ八王子（東京都八王子市狭間町1453-1）」を予定】
公益事業	⑤	東京都小児リハビリテーションマップ 第3版作成のための調査	小児福祉部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年	都内未定	都内医療施設	100名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法に関する刊行物の発行及び調査研究事業の一環として「第2版東京都小児リハビリテーションマップ」の修正及び第3版作成に向けての準備を行う
公益事業	⑥	第18回子どもの福祉機器展（キッズフェスタ）出展準備	小児福祉部	1	39 展示会（〇〇ショー）	自主事業	主催事業	平成30年	都内未定	一般都民	100名	都士会HP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関する事業として、障がいを持った小児、ご家族の日常生活をより快適に過ごせるような情報や福祉機器を提供し、支援する。 ・ライフステージごとの支援内容を記載した子どもの生活・発達年表の揭示 ・実際に使用しているアイディアグッズの紹介、展示 ・第2版東京都小児リハビリテーションマップの紹介、展示 ・セミナー開催予定
介護保険部													
公益事業	①	介護保険基礎研修会	介護保険部	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月21日	中野サンプラザ	一般市民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	5名 5名 30名 30名	都士会HP 都士会ニュース ブロック部部長から各支部への広報、研修会等での案内配布	地域社会の健全な発展を目的とし、高齢者福祉の向上に資するため、介護保険制度に関する基礎知識や、実際に行われているリハビリテーションを学ぶための研修会を開催する。対象は主に理学療法士で介護保険分野に従事している期間が浅い方や未経験の方、その他リハビリテーション専門職種、理学療法士養成校学生、一般都民の方も参加可能とする。 介護報酬改正が行われるこの年は、ますます地域における理学療法法のあり方が問われることが考えられ、地域における理学療法士の役割をきちんと理解して活動参加に目が向けられる理学療法士を育成する必要がある。そのため、実際に介護保険領域で従事している理学療法士を講師に招き、医療機関とは違う理学療法士の役割や理学療法の実際、チームアプローチ、QOLといったポイントを中心に解説してもらう。その他改正後の介護保険制度についても時間を設ける。 なお参加者募集にあたっては多くの都民に周知ができるように留意する。

事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	②	介護保険アドバンス研修	介護保険部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年10月20日	中野サンプラザ	一般市民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	5名 5名 30名 30名	都士会HP 都士会ニュース ブロック部部長から各支部への広報、研修会等での案内配布	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関する事業として、高齢者福祉の向上に資するため、介護保険制度に関する基礎知識や、実際に行われているリハビリテーションを学ぶための研修会を開催する。対象はすでに介護保険分野や地域で従事している理学療法士を想定し、包括的ケアを行う総合力を身に付けられることを目的とする。介護保険分野での期間が浅い方や未経験の方、その他リハビリテーション専門職種、理学療法士養成校学生、一般都民の方も参加可能とする。具体的には理学療法士としての生活支援技術、認知症、福祉用具の選定、社会参加支援など、より専門的な知識を身に付けられる内容とする。次の日からすぐに現場で活用できる内容となるようにする。 なお参加者募集にあたっては多くの都民に周知ができるように留意する。
公益事業	③	介護支援専門員向け研修	介護保険部	2	34 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年1月26日	中野サンプラザ	一般市民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員	5名 30名 15名 15名	都士会HP 都士会ニュース ブロック部部長から各支部への広報、居宅介護支援事業所への案内配布、介護支援専門員HPへ掲載	理学療法における学術及び科学技術の振興に資する事業として、理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉を目的とし、介護支援専門員や一般都民、理学療法士を対象とした研修を開催する。研修目標は地域で生活する高齢者、障害者を支援するそれぞれの職種が、同じ理念を持ってチームとして働けるようになる内容とする。具体的にはまず、リハビリテーション専門職の役割や医療・介護領域で実際に行われているリハビリテーションの内容・効果など理学療法士の業務範囲の紹介、その他自助・互助の考え方、役割や自立支援という概念を踏まえたケアマネジメントと一緒に考えられるようなものを盛り込んでいく。講義形式だけではなく、ディスカッションできる場も持つ。 なお参加者募集にあたっては多くの都民に周知できるよう留意する。
健康増進部													
公益事業	①	保健福祉に関する公開講座	健康増進部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	未定	都内未定	一般都民	50名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関する事業として都民を対象とした公開講座を開催する。
公益事業	②	体力測定会	健康増進部	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	未定	都内未定	一般都民	20名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に関する事業として都民を対象とした体力測定会を開催する。
広報局													
その他の事業	①	年賀状発行	広報局	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年12月25日	東都リハビリテーション学院	理学療法士 うち都士会員数	1名 1名	都士会HP その他	年賀状作成・発行
広報部													
公益事業	①	ニュースNo206発行	広報部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年5月25日	社会医学技術学院			都士会HP 都士会ニュース 作成した刊行物（都士会ニュース）を会員等に郵送	理学療法に関する刊行物の発行及び調査・研究・事業の一環として、年間を通じて都内各地で開催される各種公開講座や研修会の開催案内及び報告等を本会発行刊行物（都士会ニュース等）に掲載し、広報活動に利用する。
公益事業	②	ニュースNo207発行	広報部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年8月25日	社会医学技術学院			都士会HP 都士会ニュース 作成した刊行物（都士会ニュース）を会員等に郵送	理学療法に関する刊行物の発行及び調査・研究・事業の一環として、年間を通じて都内各地で開催される各種公開講座や研修会の開催案内及び報告等を本会発行刊行物（都士会ニュース等）に掲載し、広報活動に利用する。



事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	③	ニュースNo208発行	広報部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年12月25日	社会医学技術学院			都士会HP 都士会ニュース 作成した刊行物 (都士会ニュース)を会員等に郵送	理学療法に関する刊行物の発行及び調査・研究・事業の一環として、年間を通じて都内各地で開催される各種公開講座や研修会の開催案内及び報告等を本会発行刊行物(都士会ニュース等)に掲載し、広報活動に利用する。
公益事業	④	ニュースNo209発行	広報部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成31年2月25日	社会医学技術学院			都士会HP 都士会ニュース 作成した刊行物 (都士会ニュース)を会員等に郵送	理学療法に関する刊行物の発行及び調査・研究・事業の一環として、年間を通じて都内各地で開催される各種公開講座や研修会の開催案内及び報告等を本会発行刊行物(都士会ニュース等)に掲載し、広報活動に利用する。
その他の事業	⑤	総会資料作成	広報部	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年4月	都士会事務局			都士会HP 製本した総会資料を理事・監事・代議員に郵送	平成30年度代議員総会資料の編集と印刷・発送
公益事業	⑥	都民への広報	広報部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年毎月	東都リハビリテーション学院			新聞掲載	理学療法に関する刊行物の発行する為、広報活動に利用する。理学療法を通じた都民の医療・保険・福祉の増進、地域社会の健全な発展と高齢者の福祉の向上、障害者の支援を目的、理学療法士の社会的地位と相互福祉に資するため、関連事業等を東京新聞に掲載する。
機関誌編集部													
公益事業	①	『理学療法東京 第7号』の編集・発刊	機関誌編集部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年4月6日 平成30年6月8日 平成30年9月7日 平成31年2月8日	東京女子医科大学病院	理学療法士 うち都士会員数	5名 5名	都士会HP 都士会ニュース 東京都理学療法士協会の会員から投稿を募集	理学療法に関する刊行物の発行する為、協会機関誌の原稿募集・依頼。査読・校正し印刷・発送 ・理学療法に関連する各分野の専門家に原稿依頼をして掲載し、都内に勤務する理学療法士が知識や技術を学ぶことで、都民によりよいリハビリテーションサービスを行えるようにしていく。 ・経験の浅い都内勤務の理学療法士に投稿できる機会を提供することで、論文をまとめたり研究結果を発表するなど、都内理学療法士の質向上を目指し都内の医療現場に還元していく。 ・東京都で行われている理学療法の状況を機関誌を通して都内の理学療法士に広く知らせ、都民に均一したサービスが行えるようにする。
外宣部													
公益事業	①	PTフェスタ2018	外宣部	1	38 キャンペーン(〇〇月間)	自主事業	主催事業	平成30年7月28日 平成30年7月29日	都庁南展望室45階	参加人数 その他医療従事者	1,000名 20名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進の為、都庁展望室を使用し理学療法の啓蒙を兼ねた相談事業を実施する予定。会場内では、理学療法士の活動紹介を記したパネルを展示するとともにチラシを作成し来場者に配布予定。また、個別相談コーナーでは、本会会員である理学療法士が個別に対応する予定。
公益事業	②	看護フェスタ2018	外宣部	9	39 キャンペーン(〇〇月間)	自主事業	共催事業	平成30年5月12日	新宿西口ホール	参加人数 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	1,600名 300名 10名 10名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉に資するため、東京都看護師協会が主催する「ナースフェスタ」にて都民を対象とした健康相談事業を実施する予定。具体的な相談内容としては、医療保険や介護保険などの理学療法施行場面や内容に関する相談に対応する。また、身体機能面の悩みや問題、家族の状況に対する、運動療法・理学療法に関する相談にも対応する。
公益事業	③	都内各地施設見学会	外宣部	6	34 体験活動等	自主事業	主催事業	平成30年 7月23日～9月30日	都内各施設	参加人数 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	50名 20名 20名 20名	都士会HP 都士会ニュース	教育機関に協力し教育の向上に資するため、理学療法士を目指している高校生を主の対象として職場見学会を開催する。希望者の学業の都合と見学受け入れ施設の日程調整と理学療法士の役割などに関する基本的な資料は本会が行う予定。また、見学会終了後、施設側、見学者共にアンケート調査を行い、次年度に向けての課題の発見対応に活かす予定。

事業区分	事業 番号	事業名	部局	定款 事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	④	都内各地イベントサポート	外宣部	1	39 展示会 (〇〇ショー)	自主事業	主催 事業	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	都内各地	参加人数 理学療法士 うち都士会員 数	2,000名 200名 200名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、高等学校・資格相談セミナーなど、リハビリテーション・理学療法士の説明会・相談会に対し本会会員である理学療法士を派遣する。また、理学療法に関する紹介チラシを作成し配布する。さらに各地域で行われるイベントに参加し、様々な相談に応じる予定。具体的な相談説明内容は、①高等学校低学年の職業選択に至るまでの情報提供、②具体的な進路選択をする際の養成校選択や養成校カリキュラム等の情報提供、③リハビリテーション、理学療法士の職域や仕事内容 資格取得までの流れについて、④身体機能障害に対する相談・助言、⑤健康・運動指導などを行う予定。また、各種ノベルティの作成も行う予定。
公益事業	⑤	ホームページ維持 管理	外宣部	1	33 講座、セ ミナー、育 成	自主事業	主催 事業	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	都内各地	参加人数 理学療法士 うち都士会員 数	3,000名 2,000名 2,000名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じて都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、本会ホームページ閲覧者が情報を得やすいように維持管理を行う。ホームページの内容は公益事業の案内を主とする。また、本年度はホームページのリニューアルを行い、都士会員、都民に閲覧・使用しやすいホームページを作成する。
公益事業	⑥	リハビリテーションマップ作成	外宣部	1	39 展示会 (〇〇ショー)	自主事業	主催 事業	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	都内各地	参加人数 その他医療従 事者 理学療法士 うち都士会員 数	3,000名 2,000名 1,000名 800名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じて都民の医療・保健・福祉の増進に資する為、東京都全域のリハビリテーション施設を網羅した冊子の作成を行う。市区町村レベルでの施設の記載と実施出来るリハビリテーションの種類を載せ、都民への情報発信を行う。またホームページ上に電子データとして情報を載せ都民の方々が使用しやすいものとしていく。
公益事業	⑦	東京都理学療法士協会 50周年式典 ノベルティー作成	外宣部	9	33 講座、セ ミナー、育 成	自主事業	主催 事業	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	都内未定	参加人数 その他医療従 事者 理学療法士 うち都士会員 数	600名 500名 300名 300名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法の社会的地位の向上と相互福祉の為、東京都理学療法士協会 設立50周年記念に際し記念品の作成を行う。記念品を通じて、都民の方々に広く、理学療法の専門性を周知し都内全域における理学療法の啓蒙活動を行う。
スポーツ局													
公益事業	①	東京都におけるスポーツ場面での 理学療法士の従事状況調査	スポーツ 局	1	36 調査・ 資料収集	自主事業	主催 事業	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	都士会事務局	理学療法士 うち都士会員 数	10名 10名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じて都民の医療・保健・福祉の増進に資する為、東京都におけるスポーツ場面での理学療法士の関係する内容の情報収集を行う。その内容を各対象場面の事業に反映させべく、本会ホームページなどにて報告する。
学校保健部													
公益事業	①	学校保健に関する研修会の開催	学校保健 部	6	33 講座、セ ミナー、育 成	自主事業	主催 事業	平成30年6月	都内未定	一般都民	50名	都士会HP 都士会ニュース	教育機関と協力し、健康並びに教育の向上に資しすることを目的とし、成長期における運動に起因する怪我の予防と対応について養護教諭と意見交換を行うことで傷害について共通認識を持ち、また運動器検診の結果のフォローアップの方法等を話し合うことで地域社会の健全な発展と成長期の健康並びに教育の向上を図る。 内容：上記テーマ対して「理学療法士からの講演」及び「討議」（詳細別紙）講演 ①成長期と傷害予防について ②学校運動器検診について等 『運動器検診実態調査まとめ』報告等 討議を予定している。
公益事業	②	中学校でのメディカルサポート講 座	学校保健 部	6	34 講座、セ ミナー、育 成	自主事業	主催 事業	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	都内未定	一般都民	50名	都士会HP 都士会ニュース	教育機関と協力し、健康並びに教育の向上に資しすることを目的とし、都内の中学校等における部活動や体育活動時のメディカルサポート、運動器検診後のフォローアップを行う理学療法士を定期的に派遣する。公立中学校を対象に部活動の練習および試合に帯同し運動指導やテーピングを中心としたサポートを予定。それにより怪我の予防を進めることで、生徒たちの健康維持・体力増進に寄与する。また運動器検診でチェックアップされた生徒のフォローアップを同時に進めていく予定。

事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	③	スポーツ障害の理学療法に関わる人材の育成事業	学校保健部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月	都内未定	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	5名 30名 25名	都士会HP 都士会ニュース 電子メール	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的として、スポーツによる外傷や青少年の精神・身体発達を学ぶための研修会を開催する。 中学校で働くスクールソーシャルワーカーの方から青少年の心身や社会背景の現状についての講演をしていただく。 部活動の顧問をしている教諭からは部活動を取り巻く環境、生徒の指導・生徒の心理面も含めて指導について講演頂く。 また、学校保健部からは運動器検診についての講演を行う。 『スクールソーシャルワーカーの役割と仕事』 小平市立小平第1中学校 スクールソーシャルワーカー 本田 孝枝先生 『中学校と部活動』 羽村市立羽村第3中学校 教諭 高久 かおり先生 『学校運動器検診』 理学療法士 隅 一樹
公益事業	④	学校から医療医療から学校の円滑な循環システム構築のための調査	学校保健部	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年4月1日～平成31年3月31日	都内未定			都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資する為に、学校から医療・医療から学校への円滑な循環システム構築に必要な調査・資料収集を実施してより効果的なサポート活動の基礎的情報とする。調査結果は、本会ホームページにて掲載予定。
スポーツイベントサポート部													
公益事業	①	地域スポーツサポート活動	スポーツイベントサポート部	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年4月～平成31年3月	都内未定	理学療法士 うち都士会員数	20名 20名	都士会HP 都士会ニュース	都内におけるスポーツ活動において理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的とした活動を行う。各ブロック部・支部と連携し、行政や自治体などが主催するスポーツイベントで、理学療法を生かしたサポート活動を行う。また、2020年に向けた国際大会への準備、障害者スポーツへの関わり、一般都民のスポーツ活動への対応等について、調査資料収集を行う。この内容は都士会ホームページおよびニュースにて報告する予定
公益事業	②	スポーツ現場活動スキルアップ研修会	スポーツイベントサポート部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年8月	都内未定	理学療法士 うち都士会員数	50名 50名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士のスポーツ活動現場において必要な知識技術の向上を目的として、触察や機能評価に基づいたテーピング技術など習得の為、講習会を開催する。なお本講習会は日本理学療法士協会主催スポーツ理学療法研修会参加者および都士会主催技能テスト合格者を対象とし、スポーツ現場において質の高い理学療法を提供するため、前年度に作成したメディカルスタッフ養成事業用テキストに基づいてスキルアップ研修会として行う予定である。
公益事業	③	スポーツイベントのメディカルサポートおよび相談会	スポーツイベントサポート部	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年4月～平成31年3月	都内未定	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	200名 20名 20名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的とし、東京都で行われるスポーツイベントのメディカルサポートおよび相談会を行う。地域におけるスポーツ関連事業を支援・推進し、イベント実施に際して運営協力を行い、東京都全域で都民が安全・安心にスポーツ活動が行える環境づくりを行う。
公益事業	④	児童期におけるスポーツ理学療法および高齢者の介護予防推進事業（産業技術総合研究所との共同研究）	スポーツイベントサポート部	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年4月～平成31年3月	都内未定	理学療法士 うち都士会員数	20名 20名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法に関する調査研究に資するため、日本スポーツ振興センター（JSC）の傷害データを分析し学校内で多発する怪我を抽出し、予防プログラムを立案し介入研究を行う。なお本事業は産業技術総合研究所との共同研究として実施し、豊島区立富士見台小学校をモデル校として計画中。将来的に予防プログラムを東京都内小学校に展開予定。 また高齢者にとって安全性の高い製品開発等を産み出すために必要なデータ取得・分析を行うことを目的に、手すりセンサーによる健康増進モニタリングの可能性を検討するための実証実験に協力する。
障がい者スポーツ部													
公益事業	①	東京都障害者スポーツ大会コンディショニングサポートおよび相談会	障がい者スポーツ部	5	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年（年1回） 平成30年（年2回）	駒沢オリンピック公園総合運動場(1回) 都内プール	理学療法士 うち都士会員数	10名 10名	都士会HP	障がい者の支援を目的として、東京都障害者スポーツ大会のメディカルサポートおよび相談事業を実施する。平成30年度は陸上競技と水泳競技種目の試合会場にメディカルサポートブースを設置し、理学療法士による選手のコンディショニングサポートを実施する。
公益事業	②	障害者スポーツ 実技研修会	障がい者スポーツ部	5	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年（年1回） 平成31年（年1回）	都内未定	理学療法士 うち都士会員数	30名 30名	都士会HP	障がい者の支援を目的とし、障がい者スポーツの理解を深めると共に、競技特性やルール、クラス分けの意義などを学べる研修会を開催する。本活動によりパラリンピック競技のサポート活動につなげる。



事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	③	東京都障害者スポーツセンター見学研修会	障がい者スポーツ部	6	34 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年（年1回）	東京都障害者総合スポーツセンター	理学療法士 うち都士会員数	20名 20名	都士会HP	障がい者の支援を目的とし、障害者スポーツセンターの役割や活動について理解を深める為の研修会を実施する。また、障がい者スポーツやレクリエーションスポーツなどを通したリハビリ活動を実際に体験し、地域における障がい者の生活や活動を知る為の、支援に繋げる。
公益事業	④	理学療法フェスタ 障がい者スポーツブース出展	障がい者スポーツ部	1	39 展示会（〇〇ショー）	自主事業	主催事業	平成30年（年1回）	都庁 展望台	一般都民	多数	都士会HP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資する為に、東京都における障がい者スポーツの理解、啓発を目的とし、東京都理学療法士協会スポーツ局障がい者スポーツ部の活動内容や競技用車椅子、競技道具などの展示を実施する。
公益事業	⑤	ハンドサッカー全国大会 コンディショニングサポートおよび相談会	障がい者スポーツ部	5	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年（年1回）	都内未定	理学療法士 うち都士会員数	6名 6名	都士会HP	障害者の支援を目的とし、特別支援学校を中心としたハンドサッカー競技全国大会にメディカルサポートブースを設置し、理学療法士による競技者へのコンディショニングサポートおよび相談会を実施する。
公益事業	⑥	パラリンピック会場周辺のユニバーサルデザイン環境調査	障がい者スポーツ部	5	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年4月～平成31年3月	パラリンピック会場周辺	理学療法士 うち都士会員数	6名 6名	都士会HP	障がい者の支援を目的として、パラリンピック会場周辺のユニバーサルデザイン環境調査を行う。障がい者が移動しにくい環境や人的サポートが必要な場所を提案し、都士会HPにて報告する。
公益事業	⑦	知的障がい者 サッカースクール	障がい者スポーツ部	1	34 体験 活動等	自主事業	主催事業	平成30年（年1回）	都内サッカー場	理学療法士 うち都士会員数	10名 10名	都士会HP	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資する為に、知的障がい児・者対象のサッカースクールを町田ゼルビア選手による指導で開催する。スポーツ体験を通して地域での活動や社会参加を支援する。
国際競技大会・スポーツ理学療法推進部													
公益事業	①	スポーツ支援活動とサポート活動に関する研修会	国際競技大会・スポーツ理学療法推進部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年5月・7月9月・11月 平成31年1月・3月	都内未定	理学療法士 うち都士会員数	20名 20名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法の知識・技術向上の為の研修会開催に関して都内におけるスポーツ活動内容を把握し、2020年に向けた国際大会への準備、一般都民スポーツ活動への対応等について、研修会を行う。本研修会により効率的な支援体制を構築するため、東京都の政策、日本理学療法士協会、他団体からの情報交換も行う。
公益事業	②	競技大会（フェンシング・バレーボール）会場サポートおよび相談会	国際競技大会・スポーツ理学療法推進部	1	35 相談・助言	委託事業	主催事業	平成30年5月・7月9月・11月 平成31年1月・3月	駒沢オリンピック公園体育館他	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	10名 100名 100名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、競技大会会場のサポート活動を行う。今年度は東京都フェンシング協会および東京都バレーボール協会が開催する競技大会の会場サポート（救護活動）および相談会を行い、選手へのメディカルサービスの提供を体験する。
公益事業	③	オリンピック・パラリンピックに関わる人材の育成事業	国際競技大会・スポーツ理学療法推進部	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月 平成30年8月 平成30年12月 平成31年2月	都内未定	理学療法士/ うち都士会員数	120/20 50/50 50/50 120/20	都士会HP 都士会ニュース	理学療法士の知識・技術向上を目的とし、2020年東京五輪・パラリンピック開催に向けた人材育成事業を継続して開催する。本事業は東京五輪・パラリンピックでの各競技場内に設置される競技者用および観客用救護室で活動する理学療法士の人材確保・育成を目的として行う。対象者は、日本理学療法士協会主催スポーツ理学療法研修会に参加した理学療法士とし、各競技場内で必要とされる知識・技術（応急手当、テーピング、徒手療法、物理療法、ドーピングの知識）をさらにレベルアップさせ、また技能習得を確認するための技能テストを行いより高いサポート体制の構築を図る。 またオリンピック・パラリンピックの歴史や思想、オリンピック憲章の理念などを学ぶための教育研修会も企画し、スポーツの普及に関する事業もあわせて行う。 さらに2020年東京五輪・パラリンピック開催期間中に訪日する各国および各地域からの選手団および観客を迎えるにあたり語学は重要なコミュニケーションスキルである。ポリクリニックへの来院者に対して適切な対応ができるようにするため海外からの訪日者と接するうえで必要な医療機関内での会話を含めた語学研修を行う。

事業区分	事業 番号	事業名	部局	定款 事業	チェック・イント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
規約審議委員会													
その他の事業	①	都民の相談対応	規約審議委員会	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年4月20日 平成30年7月20日 平成30年10月19日 平成30年12月21日	東京衛生学園専門学校	理学療法士 うち都士会員数	4名 4名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉を目的として都民を対象に前年度に引き続き、相談会や健康寿命を延ばす為の地域事業に関与する。
表彰審査委員会													
その他の事業	①	会員の業績調査・資料作成	表彰審査委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年4月～ 平成31年3月	都内未定			都士会HP その他	国・都または各種団体が主催する表彰事業に協力し、表彰事業に応募するための理学療法士の個人・団体における業績を調査して、資料を作成する。
その他の事業	②	表彰に関する候補者の推薦	表彰審査委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年4月～ 平成31年3月	都内未定			都士会HP その他	理学療法士がリハビリテーション専門職として過疎地医療・小児医療・地域医療・社会福祉などに重要な役割を担っていることを広く市民に啓発するために、国・都または各種団体が主催する表彰事業に関して協力して、表彰事業に実際に応募する。
都民の声委員会													
公益事業	①	問い合わせ対応事業	都民の声委員会	1	35 相談・助言	自主事業	主催事業	平成30年6月19日 平成30年8月7日 平成30年11月20日	東京衛生学園専門学校	理学療法士 うち都士会員数	10名 10名	都士会HP その他	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉を目的として、それに関する都民からの相談内容について、当協会としての回答を検討・返答する。 1) リハマップ等を通じた理学療法を受けられる施設等の紹介。 2) 理学療法の目的や意義等に対する説明。 3) その他。
その他の事業	②	第2回 賀詞交換会	都民の声委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成31年1月25日	京王プラザホテル	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	70名 50～100名 50～100名	都士会HP その他	医療・保健・福祉にかかる行政機関、各種団体、および各種企業との賀詞交換会を開催する。 都士会としての事業目標等を、行政機関、各種団体、各種企業、および会員に周知するとともに、上記機関および各種団体・企業との情報交換および連携を深める。
災害対策委員会													
公益事業	①	第37回東京都理学療法学会発表	災害対策委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月24日	首都医校	理学療法士 うち都士会員数	1名 1名	都士会HP その他	地域社会の健全な発展を目的とし、東京都理学療法学会において災害対策委員会の活動報告を行うことで、現状の課題や今後の展望について広く周知する。
公益事業	②	第37回関東甲信越ブロック理学療法士学会発表	災害対策委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月29日 平成30年9月30日	栃木県総合文化センター	理学療法士 うち都士会員数	1名 1名	都士会HP その他	地域社会の健全な発展を目的とし、関東甲信越理学療法士学会において東京都理学療法士協会災害対策委員会の活動報告を行うことで、現状の課題や今後の展望について広く周知する。
公益事業	③	災害リハビリテーション啓発研修会①	災害対策委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月1日	中野サンプラザ	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	10名 10名 60名 60名	都士会HP その他	地域社会の健全な発展を目的とし、今後災害時に東京都民や被災者に迅速に対応すべく、災害時における行政と医療の連携、そこからみえる災害リハビリテーションのあり方についての啓発の為の研修会を行う。
公益事業	④	災害リハビリテーション啓発研修会②	災害対策委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月1日	中野サンプラザ	一般都民 その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	10名 10名 60名 60名	都士会HP その他	地域社会の健全な発展を目的とし、今後災害時に東京都民や被災者に迅速に対応すべく、災害時における行政と医療の連携、そこからみえる災害リハビリテーションのあり方についての啓発を行っていく。

事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	⑤	地域災害リハビリテーション研修会	災害対策委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年12月1日	東京都内	理学療法士	2名	都士会HP その他	地域社会の健全な発展を目的に、今後災害時に東京都民や被災者に迅速に対応すべく、地域の防災訓練や避難訓練等へ参加する。
公益事業	⑥	災害時安否確認システム予行演習	災害対策委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月1日 ～9月8日 平成31年3月11日 ～3月18日	都内未定	理学療法士	500名	都士会HP その他	地域社会の健全な発展を目的とし、今後、首都圏に大規模災害が発生した際に、会員の安否確認と、各地域の被害状況を速やかに把握し適切な対応を取れるよう予行演習を行う。
倫理委員会													
その他の事業	①	会員の倫理的教育と情報周知	倫理委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業		都内未定			都士会ニュース	理学療法士の倫理厳守の意識を高めることを目的として「倫理規定」に関する啓発活動を実施する。具体的には、本会主催の学会及び講習会などにおいて、学会に参加した理学療法士に周知するとともに、本会発行のニュース内に倫理厳守を啓発する内容を掲載する。東京都理学療法学会大会、各ブロック学会大会において、ハラスメントに関するスライドショーを作成し、理学療法士の倫理における啓蒙活動を行う。また、参加した理学療法士に対してアンケートを実施し、都内における理学療法士の倫理意識の向上に必要なことを聴取する。聴取した内容をまとめ都士会ニュースなどに掲載する。
その他の事業	②	身分保障に関する研修	倫理委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年10月 平成30年12月	都内未定	理学療法士	30名	都士会HP 都士会ニュース	「理学療法士」という身分を守るために必要な知識の研修を開催する。 理学療法士賠償責任保険の対象範囲を知るとともに、医療事故の当事者となった場合における対応方法や理学療法業務における身分保障に必要な専門的な知識を知る。身分保障に関する知識を知ることによって自分を守り、対象者を守るための知識を得る。
理学療法政策検討委員会													
その他の事業	①	理学療法を通じた政策検討	理学療法政策検討委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年4月 1 日～ 平成31年3月31日	東京都理学療法士協会事務所・都内施設	理学療法士 うち都士会員数	10～50名 10～50名	都士会HP 都士会ニュース	社会情勢に対する理学療法を通じた政策検討会議を活動の主軸とした事業。医療・保健・福祉を中心に理学療法政策検討委員会として都民に対する医療・保健・福祉の増進を目的に長期的な政策検討を進めていく。東京都理学療法士協会事務所・都内施設等で、月1回あるいは必要に応じて会議を重ね、年1回 理事会にて活動報告・報告書作成を行う。
三士会(リハ専門職)連携推進委員会													
公益事業	①	健康増進フォーラム	三士会(リハ専門職)連携推進委員会	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年 10月～11月	都内未定	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	20名 80名 75名	都士会HP 都士会ニュース 市報・区報への掲載、東京新聞掲載、会場近辺の事業所へのチラシ配布・郵送、OT士会・ST士会HP掲載	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のため、病気や障害が生じた時に関わるだけでなく、日頃から身近な専門職としてPTが都民（地域の皆様）の介護予防や健康増進の効果を上げること、都民の健康に関する不安を解消することを目的として行う。研修会や講演、体力テスト、自分でできる体操指導等を実施する。
公益事業	②	地域包括ケアシステムに向けた三士会での組織化	三士会(リハ専門職)連携推進委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業		都内未定			都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進のための事業。2025年の後期高齢者の急増に向けて、高齢・病気になっても、住み馴れた地域でいつまでもイキイキと生活できるよう支援するため地域包括ケアシステムを推進していくことを目的とした事業。地域包括ケアシステム推進の過程で、他職種及び自治体との協働が有効に行えるために組織作りを行い連携をはかる。



事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
地域包括ケアシステム推進委員会													
公益事業	①	地域包括ケアシステム推進に関するリーダー制度の事業	地域包括ケアシステム推進委員会	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年7月 平成31年2月	都内未定	理学療法士 うち都士会員数	70名 65名	都士会HP 都士会ニュース FAX通信等	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的として都民の医療・保健・福祉の増進を、特に地域包括ケアシステム構築における都民の健康増進や介護予防で効果を上げることが目的とする事業。特に介護予防事業・地域ケア会議など地域社会の中で、都民の健康増進、及び介護状態になってもそれを悪化させないようにすることを目的とした研修会、地域包括ケア推進リーダー導入研修を1回、介護予防推進リーダー導入研修を1回開催予定。 地域包括ケア推進リーダー制度での地域包括ケアシステム構築における都民の健康増進や介護予防で効果を上げることができる人材を育成するため、士会指定事業を実施し、参加者の名簿管理も行う。
公益事業	②	地域包括ケアシステムに対応できる人材育成事業	地域包括ケアシステム推進委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月頃 平成31年1月頃	都内未定	理学療法士 うち都士会員数	40名/35名	都士会HP 都士会ニュース その他 過去の研修修了者へメールでお知らせ	地域社会の健全な発展を目的として地域包括ケアシステムの中で、自主グループ支援や介護予防サポーター養成講座などの地域リハ支援活動の計画や、地域ケア会議で適切な意見が提案できるよう実務も含めて研修を行う。各自治体の個別ケア会議に参加したPTや自治体に勤務するPT等からも講演をしてもらう。研修修了者が実際に地域で働きかけることで、都民の健康増進や介護予防事業での効果をアップにし、高齢者であってもその方の状態に合わせて能力が発揮できるように地域活動の一部を担当していただけるような企画や支援が出来るようにしていく。導入研修修了者に対し、更なるレベルアップとしてのフォローアップ研修を2回開催予定。  2025年に向けて、増加する後期高齢者方々が、住み慣れた地域でいつまでも元気で生き生きと生活できるよう支援していくために地域包括ケアシステムが重要です。その中で理学療法士は多職種と協働し都民の健康増進・介護予防等を推進していく役割があります。その役割を担える人材の裾野を広げるため、関心のある人が誰でも学べる、関心が低い方には関心を持ってもらうための基礎的研修会を1回実施予定。
公益事業	③	各自治体との連携推進を支援する事業	地域包括ケアシステム推進委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年5月頃	都内未定	理学療法士 うち都士会員数	20名 20名	都士会HP 都士会ニュース	地域社会の健全な発展を目的として都内のどの地域においても理学療法士が地域事業に関わり、地域住民の健康増進や介護予防事業が効果的に行われ、事業内容やサービスの質を高めることを目的とする事業。年3回の東京都介護予防推進会議などの各地域における他職種があつまるセミナー等に理学療法士を派遣する。また、各自治体の職員と情報交換し、今後の事業展開に関われるように支援する。
公益事業	④	体力測定シート普及事業	地域包括ケアシステム推進委員会	1	36 調査・資料収集			平成30年11月頃、 平成31年2月頃	都内未定	理学療法士/ うち都士会員数	20/20 25/20	都士会HP 都士会ニュース	東京都理学療法士協会版体力測定シートを昨年度作成した。そのシートを各地域でのイベントや介護予防キャンペーン等で活用してもらい、都民の体力・バランス等のデータを継続的に収集・分析できるシステムを作る。
公益事業	⑤	東京都地域リハビリテーション専門人材育成研修と修了者のアドバンス研修	地域包括ケアシステム推進委員会	3	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月 平成31年1月	都内未定	その他医療従事者/ 理学療法士/ うち都士会員数	50/50/45 30/50/42	都士会HP 都士会ニュース その他 OT士会・ST士会のHP掲載、人材育成研修申込時の連絡先へのメール	地域社会の健全な発展を目的としてどの地域においても理学療法士が地域事業に関わり、都民の健康増進及び介護予防推進の事業が効果的に行われ、そのサービスの質を支えることが目的の事業。30年度からは、東京都の地域リハビリテーション専門人材育成研修を三士会で期比継ぎ開催する。初年度は、1回開催とする。  都民が高齢になっても障害を持っても、住み慣れた地域でいつまでも生き生きと生活していくことができるよう、健康増進や廃用的機能低下の予防、通いの場づくり等に貢献できるよう、実践的な研修を1回開催予定。人材育成研修修了者のアドバンス研修と位置づける。

事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	⑥	地域活動への普及・啓蒙のためのパンフレット作成事業	地域包括ケアシステム推進委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年6月	都内未定	都士会会員	90名	都士会HP 支部への広報 フォローアップ 研修での説明	都民の医療・保健・福祉の増進を、特に地域包括ケアシステムの介護予防・日常生活支援事業へ理学療法士が関わることで都民の健康増進や介護予防の効果を上げることを目的とする事業。そのため、理学療法士がどのように地域事業へ関われるのか、自治体や地域包括支援センター、住民の皆様にわかりやすく説明する資料（パンフレット）を作成する。
理学療法関連機器開発委員会													
公益事業	①	機器開発助成	理学療法関連機器開発委員会	2	43 助成(応募型)	自主事業	主催事業	平成30年7月～平成30年12月25日	都内未定			都士会HP 都士会ニュース	理学療法における学術及び科学技術の振興を目的として、一般都民、医療従事者及び都士会員を対象に開発機器アイデアを募集する。応募作品に対し、助成が適していると判断された場合に助成金を交付する。
公益事業	②	国際福祉機器展視察	理学療法関連機器開発委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年10月10日～平成30年10月12日	東京ビックサイト			都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的として、国際福祉機器展にて新規開発機器情報を都士会ニュース及びホームページにて報告する。
公益事業	③	シーズ・ニーズマッチング交流会出展	理学療法関連機器開発委員会	5	35 相談・助言	委託事業	共催事業	平成31年2月	都内未定			都士会HP 都士会ニュース	障害者の支援を目的とし、障害者自立支援機器等開発促進事業で採択された機器の一般公開に伴い、開発が進められる最新機器に関する情報収集を行うとともに関係する障害当事者や開発機関との交流を通し、意見交換を行う。
第37回学術大会委員会													
公益事業	①	第37回東京都理学療法学術	第37回学術大会委員会	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月24日	慶應大	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	500名 1000名 800名	都士会HP 都士会ニュース その他 ポスターによる広報	理学療法およびリハビリテーション等に関連した専門的知識・技術向上を図り、都民に質の高いサービスを提供する理学療法士を育成する事を目的として、学術大会において都民公開講座を2演題、特別講演を6演題、シンポジウムを3セッションを行う。講演や講座の内容として、シューフィッターを招いて歩き方の再考をテーマにした都民公開講座を中心に、理学療法士向けには中枢疾患、内部疾患、運動器疾患、地域包括、高齢者など幅広い分野から第一線の先生方を講師に招き、講演を頂く。また新人教育プログラム申請もすべての分野で行う。質の高い理学療法士を育成し、交流を促していく。
次年度学会委員会													
公益事業	①	第38回都士会学会準備	次年度学会委員会	8	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業		都内未定	理学療法士 うち都士会員数	10名 10名	都士会HP 都士会ニュース	平成31年に開催予定の第38回東京都理学療法学術大会開催に向けての準備を進める。 会場は北多摩地区を予定している。 内容としては、教育講演・演題発表等が行われるが、理学療法士の研鑽だけでなく、北多摩地区を中心とした都民向けの体験・講座等を企画する。
公益法人推進委員会													
その他の事業	①	代議員総会に関する事業	公益法人推進委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年（通年）	都士会事務所、多摩丘陵病院他	理学療法士 うち都士会員数	5名 5名	都士会HP 都士会ニュース	当社団法人の目的を達成する為の事業として平成28年度より開始となった代議員総会に関し、定数などの見直しを検討していく。

事業区分	事業 番号	事業名	部局	定款 事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公開講座準備委員会													
公益事業	①	小・中学校要請の公開講座	公開講座準備委員会	6	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月14日 平成30年10月19日	足立区立東栗原小学校、世田谷区立池之上小学校	一般都民	50名	都士会HP 都士会ニュース	教育機関に協力し、健康並びに教育の向上に資するため、車いす体験、怪我の予防、姿勢に関係する講座など依頼内容により様々な形式の出張公開講座を予定している。依頼は随時受付予定。
公益事業	②	学校保健に関係する公開講座	公開講座準備委員会	6	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成31年2月10日	新宿区予定	一般都民 理学療法士	50名 50名	都士会HP 都士会ニュース 都内公立小中学校への郵送案内	教育機関に協力し、健康並びに教育の向上に資するため、本会公開講座準備委員会が実施してきた学校保健に関する都民公開講座、および各支部で取り組んでいる小・中学校での出張公開講座などを一般都民に広く周知する機会として公開講座を開催する。
公益事業	③	都民公開講座	公開講座準備委員会	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年11月18日	新宿区予定	一般都民	200名	都士会HP 都士会ニュース 新聞広告	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、都民の関心が高い疾病の名医を招き、疾病に関連したリハビリテーションに関する都民公開講座を行う。
公益事業	④	本会50周年記念における記念公開講座	公開講座準備委員会	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年9月8日	新宿区予定	一般都民	300名	都士会HP 都士会ニュース 新聞広告	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、東京都理学療法士協会50周年記念の一環として、医療・保健・福祉に精通する著名人を招き、都民公開講座を企画する。
生活期共通評価表作成委員会													
公益事業	①	評価表訪問版の普及啓発	生活期共通評価表作成委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年6月頃	都内未定	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	20名 30名 25名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、東京都理学療法士協会・東京都作業療法士会・東京都言語聴覚士の三士会合同による、生活期共通評価表訪問版の普及啓発および見直し等を実施する。
公益事業	②	評価表通所版の普及啓発	生活期共通評価表作成委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年9月頃	都内未定	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	20名 30名 25名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、東京都理学療法士協会・東京都作業療法士会・東京都言語聴覚士の三士会合同による、生活期共通評価表通所版の普及啓発および見直し等を実施する。
公益事業	③	評価表難病版の普及啓発	生活期共通評価表作成委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年12月頃	都内未定	その他医療従事者 理学療法士 うち都士会員数	20名 30名 25名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、東京都理学療法士協会・東京都作業療法士会・東京都言語聴覚士の三士会合同による、生活期共通評価表難病版の普及啓発および見直し等を実施する。
50周年記念事業準備委員会													
公益事業	①	都民への理学療法啓蒙冊子作成	50周年記念事業準備委員会	7	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年4月～9月 月1回	協会事務局	理学療法士 うち都士会員数	10名 10名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法に関する刊行物の発行に資する為、これまでに都内における理学療法に関する調査結果をまとめて、50周年記念誌として刊行物を発行する。単に自協会の歴史を振り返るものとはせず、東京都における理学療法の歴史を振り返り、これからの理学療法について都民の方々に広く知ってもらえるものを考えている。 (都内関係団体、学校等への送付予定。平成30年9月の発刊を予定。)
その他の事業	②	50周年記念式典・祝賀会	50周年記念事業準備委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年9月8日 月1回	京王プラザホテル	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	400名 200名 150名	都士会HP 都士会ニュース 案内状の作成	50周年を記念した式典および祝賀会を開催する。招待者、会員をあわせて400名で企画している。第一部で記念式典、第二部で記念祝賀会を行う。 そのための準備として、打ち合わせ会議等を月1回実施する。



事業区分	事業番号	事業名	部局	定款事業	チェックポイント	事業	事業	期日	場所	対象者	参加人数	広報活動	内容
公益事業	③	協会ノベルティグッズ作成	50周年記念事業準備委員会	1	38 キャンペーン(〇〇月間)	自主事業	主催事業	平成30年9月 月1回	都内未定	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	1000名 200名 200名	都士会HP 都士会ニュース	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進に資するため、 本会50周年を記念して、理学療法の啓蒙に寄与するべく都民向けの 理学療法普及グッズを作製し、リハビリ相談会や公開講座など 本会主催イベント開催時に参加者へ配付する。
選挙管理委員会													
その他の事業	①	代議員選挙	選挙管理委員会	11	58 公益性が無いその他の事業	自主事業	主催事業	平成30年3月頃	都内未定			都士会HP 都士会ニュース	各ブロックの代議員を選出する選挙を行う
エスカレーターマナーアップ推進委員会													
公益事業	①	エスカレーターマナーアップ推進イベント	エスカレーターマナーアップ推進委員会	3	38 キャンペーン(〇〇月間)	自主事業	主催事業	平成30年6月20日 平成30年7月10日 平成30年11月10日 平成31年2月20日	都営大江戸線 都庁前駅 光が丘駅 JR板橋駅 都内主要ターミナル駅 都内文化施設内	理学療法士/ うち都士会員数	20名/20名 10名/10名 10名/10名 10名/10名	都士会HP 都士会ニュース ポスター チラシ 配布および郵送	地域社会の健全な発展を目的とし、駅周辺のエスカレーターの片側空けをなくすための啓発活動を行なう。これらは、障害を持つ方々を支援する理学療法士の視点での発信であり、これらの活動は都民の福祉にも寄与するものである
公益事業	②	駅・周辺のバリアフリーに関する環境調査	エスカレーターマナーアップ推進委員会	1	36 調査・資料収集	自主事業	主催事業	平成30年6月20日 平成30年7月10日	都営大江戸線 都庁前駅 光が丘駅 JR板橋駅	理学療法士/ うち都士会員数	20名/20名 10名/10名	都士会HP 都士会ニュース ポスター チラシ 配布および郵送	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に、理学療法士が関わる、障害を持つ方々の環境的弊害を調査し、バリアフリーやノーマライゼーションの地域社会への発展に寄与するものである。駅・複合施設の段差・エスカレーターの乗降状況などを主な調査対象とする。調査結果は、本会ホームページにて掲載予定。
公益事業	③	エスカレーターマナーアップ推進の為の講演会	エスカレーターマナーアップ推進委員会	1	33 講座、セミナー、育成	自主事業	主催事業	平成30年6月20日	新宿駅周辺	一般都民 理学療法士 うち都士会員数	100名 50名 50名	都士会HP 都士会ニュース ポスター チラシ 配布および郵送	理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的に公開シンポジウムを開催する。演者には、東京オリンピック・パラリンピックを見据えてパラリンピアを招待し、他の有識者や当協会会員によるディスカッションを行ない、「エスカレーター 片側空け0」に向けた提案や情報共有を図る。